

令和2年度 小松長生氏による「夢を育て未来を築く教室（ふるさと先生）」実施要項

福井県教育庁 教育政策課

1. 目的

福井県にゆかりがあり各界で活躍されている方に「ふるさと先生」として授業をしていただき、グローバル社会での相互理解をどう考えるか、人口減少時代における地域活力をどう生み出すかなど、これからの日本や福井のことを考え、社会のためにどのような役割を担うことができるか、そのために何を学んでいくべきかを、高校生一人ひとりが考えを深める機会とする。

2. 内容

- (1) 日時 令和2年10月19日(月) 16:30～18:30
- (2) 場所 福井県立美方高等学校 大会議室及び音楽室
- (3) 講師 Fukui Art Baton 音楽監督 小松 長生 (坂井市三国町出身)
- (4) 内容 <前半> 合唱部及び吹奏楽部への合唱指導
 - ・11月8日にパレア若狭で行われる「オーケストラコンサート in 若狭」に賛助出演する美方高校合唱部及び吹奏楽部の部員に合唱指導をしていただきます。
 - ・小松長生氏はこの度、美方高校校歌のオーケストラ伴奏譜を編曲し、寄贈されることとなりました。上記のコンサートでの初披露に向けての歌唱指導もしていただきます。<後半> 吹奏楽部生徒への合奏指導
 - ・来年度の全日本吹奏楽コンクールに向けて、課題曲の指導をしていただきます。
- (5) 対象 合唱部、吹奏楽部員 計42名

3. 講師略歴

小松 長生 (こまつ ちょうせい) 氏

福井県出身。

東京芸大附属音楽高校入学辞退後、東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。バッファロー管エクソン派遣指揮者、ボルティモア響アソシエート、キッチンナー・ウォータルー交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィル正指揮者等を経て、現在コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団名誉指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ポリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、『NHK ららら クラシック』、『題名のない音楽会』、『東急ジルベスターコンサート』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィル)などを指揮。五嶋みどり・龍、ヒラリー・ハーン、ラン・ラン、山下洋輔、小曽根真、ジェイムス・ゴールウェイ、谷村新司、東儀秀樹らジャンルを超えたアーティスト達とのコラボレーションも注目を集めている。自作の『新福井県民歌』を御前指揮(2018年9月)。2020年4月よりFukui Art Baton音楽監督に就任。著書に「リーダーシップは『第九』に学べ」(日本経済新聞出版社)他。音楽芸術学博士。